

# 農業販売力強化地域おこし協力隊事業

- 農産物(ぶどうなど)の販売力を強化(販売拡大・販路開拓・商品開発)するため、知識が豊富な人材を活用することで、儲かる農業へ繋げる
- 取り組みにあたっては、生産現場に携わり、生産面の知識を得ること及び生産者との交流・連携を図ったうえで実施

## 1 業務内容

### ○儲かる農業(農村)への取組(調査・研究・実践)

- ☆ インターネット等を活用した販売拡大・販路開拓
- ☆ 規格外品などを活用した商品開発や食べやすいサイズでの販売による農家所得向上
- ☆ 新規就農者や後継者等による新たな視点での取り組みの研究
- ☆ 特に優良な商品を分類するなど特色を持たせた付加価値向上による販売
- ☆ イベントを通じての販売促進

### ○JAつやま津山ぶどう部会での営農

- ☆ ぶどうの栽培技術・農業経営知識の習得と蓄積
- ☆ 部会員の生産する他品目についての販売拡大・販路開拓等の研究

### ○地域の魅力発見

- ☆ 地域(農業・行事・風土等)に関する情報の収集

#### 受入団体

JAつやま津山ぶどう部会

#### 派遣基準

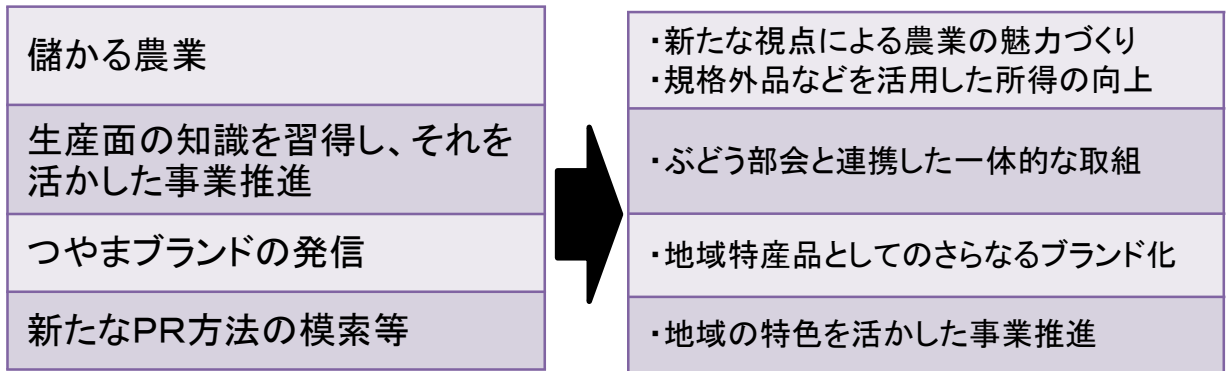
②全市的課題を解決するためのテーマ型協議体



## 2 求める人材

- ・農業を活かすビジョンを持っている
- ・生産者(物)と消費者をつなぐ独自システムの構築(3年後には手数料が収入源)
- ・販売能力や商品開発に長けている(知識が豊富)
- ・性別不問  
・やる気があり、協調性がある
- ・農作業もあるので、体力がある  
・普通自動車免許所有
- ・パソコン操作(表計算・ホームページ・SNS等)に長けている

### 3 期待する効果



### 4 受入体制

#### 事業説明

部会にて、事業実施の説明会と受入体制整備の研修会を実施予定

#### 受入団体

ぶどうを主とした農作業、部会員との交流の場を提供

### 5 任期終了後の隊員の展望

#### 受入団体

任期中に販売拡大・販路開拓・商品開発を通じた流通形態を確立させ、手数料などの収入により自立し、定住・定着を希望

#### 行政

定住・定着したうえで、ぶどう部会だけではなく、全市的な取り組みを進め、継続的な活動を期待

#### 【主な年間業務】

月	営農体験(ぶどう)	儲かる農業の仕組づくり	魅力発見
4月	雨よけビニールの被覆	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産農産物のブランド化</li> <li>・地域産物(加工品等)の商品開発と販路開拓</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ごとの特色を活かす</li> <li>・ぶどう以外の品目を活用</li> </ul>
5月	枝と房の管理		
6月	種なし肥大処理 房づくり		
7月	袋かけ		
8月	収穫		
9月	収穫後の管理		
10月	土づくり		
11月	枝の仮剪定		
12月	棚修理		
1月	枝の本剪定		
2月	4月以降の作業準備		
3月			